別紙
Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道大宮肘内線舗装修繕事業	塩谷町	6,166,800	4,400,000	

別記様式第９

Ⅱ．事業評価個表（　平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道大宮肘内線舗装修繕工事

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	塩谷町
交付金事業実施場所	塩谷町大字大久保地内
交付金事業の概要	塩谷町大字大久保地内の道路舗装修繕工事（町道大宮肘内線） 表層工　L：200m　W：6.5m　厚さ：5cm　A：1,300㎡ 区画線工　L：618m
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標	塩谷町振興計画（平成28年度～平成32年度） 4快適な道路と公共交通網の整備 （1）快適な道路の整備 道路の利便性と安全性の向上を図るとともに、交通事故を減少させるため、町道の改良事業や、国道や県道の整備に向けた要望活動を行います。安全に車両が通行できるよう、町道の維持管理を行います。 現在、舗装面が劣化し、損傷や凹凸が著しい状況にあり、路面に生じる轍等により車輌の走行を阻害,降雨時の水はねが起っている状態であるため、舗装性能を維持修繕することで本計画路線の安全性を確保します。 目標　舗装率　平成28年度78.71%　平成29年度78.83%　平成30年度78.94%

事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30　年度
事業期間の設定理由	毎年度、当該市町村が給付金交付事業の実施を判断しているため		

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度	年度
道路の利便性と安全性の向上を図るとともに、交通事故を減少させるため、町道の改良事業や、国道や県道の整備に向けた要望活動を行います。安全に車両が通行できるよう、町道の維持管理を行います。 現在、舗装面が劣化し、損傷や凹凸が著しい状況にあり、路面に生じる轍等により車輌の走行を阻害,降雨時の水はねが起っている状態であるため、舗装性能を維持修繕することで本計画路線の安全性を確保します。	道路の維持補修により安全に舗装整備された実延長と全道路実延長の割合（%）	成果実績	%	90	
		目標値	%	100	
		達成度	%	100	

評価年度の設定理由

毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため事業実施翌年度に実施

交付金事業の定性的な成果及び評価等

舗装修繕工事を行うことにより実施箇所における損傷や轍等が解消され,舗装率も目標値に達し舗装性能が維持されたことにより車両の走行の阻害、水はね等による苦情もなくなり安全性を確保することができました。

評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

交付金事業の活動指標及び活動実績

活動指標		単位	平成30年度	年度	年度
現在、舗装面が劣化し、損傷や凹凸が著しい状況にあり、路面に生じる轍等により車輌の走行を阻害,降雨時の水はねが起っている状態であるため、舗装性能を維持修繕することで本計画路線の安全性を確保します。	活動実績	%	78.94		
	活動見込	%	78.94		
	達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等

	平成30　年度	年度	年度	備考
総事業費	6,166,800円			
交付金充当額	4,400,000円			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000円			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路補修修繕工事	競争入札	小島土建株式会社	6,166,800円

交付金事業の担当課室	建設水道課
交付金事業の評価課室	企画調整課